

7月25日(金)・26日(土) 10時～16時 内貼断熱パネルシステム・内窓相談会開催

補助金対象商品

断熱性能アップで冷暖房効率もアップ！
今、話題の断熱リフォームで快適生活を実現。

Refine平間

内貼断熱パネルシステムとは

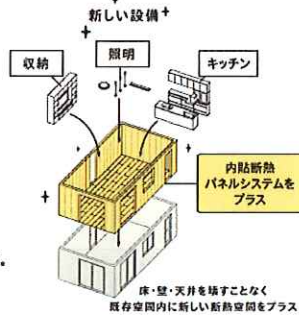
Reform + 断熱

長い時間過ごすLDKだから、居心地を重視した空間につくりかえたい。
和室をフローリングに換え、バリアフリーのことも考えたい。
セカンドライフを楽しむためのリフォームは、夢がふくらみます。
お気に入りのキッチンや収納などの、

便利な設備を選ぶリフォームに、快適な住み心地を考えて、

新しく「断熱空間」をプラスしてみませんか？

既存の床・天井の上から断熱パネルを貼るだけで、お部屋の断熱性がアップ。
パナソニックがご提案する、これからのインテリア・リフォームです。



冬 お部屋の中をムラなく暖めて、気になる足元もぽかぽか。



夏 お部屋の中に冷気が行き渡り、過ごしやすい温度に。



断熱リフォームなら、冷暖房を止めても、まるで魔法びんのように保温効果が長持ち
なんとその省エネ効果は約40%も！



リビングの冷暖房費

約**40%**削減

LDKの熱負荷を家全体の60~70%とするならば、家1棟全体で約30%削減可能

※2 試算条件として自立循環型住宅開発プロジェクト(外断熱)を参照し、断熱材の厚さを設定



※1 温熱環境シミュレーションプログラム「AE-Sim/Heat」を用いて、リビングにおける年間冷暖房負荷削減効果を算出
○住宅モデル: 自立循環型住宅開発プロジェクトの温暖地標準プラン(木造2階建て、延床面積120.07㎡、リビング13畳)
○冷暖房運転: 自立循環型住宅開発プロジェクトの居室間欠運転(暖房20℃、冷房27℃60%)
○冷暖房機器: エアコン(COP: 3.0)
○生活パターン: 4人家族
○気象データ: (財)建築環境・省エネルギー機構発行の熱負荷計算プログラム「SMASH for Windows」付属の標準気象データ
○地域: 大阪
○改修前断熱仕様: 昭和55年省エネルギー基準適合レベル(IV地域)
○換気回数: 断熱改修前1.5回/h、断熱改修後0.5回/h(リビング)
○断熱改修仕様: リビングの壁4面、天井、床に「内貼断熱パネルシステム」、窓3か所に「プラマイクE(複層ガラスタイプ)/三協立山(株)製」を設置

パナソニックの内貼断熱パネルシステムは既築住宅・建築物における高性能住宅建材導入促進事業による、補助金対象商品です。

既築住宅・建築物における高性能住宅建材導入促進事業とは

既築住宅の省エネ改修を促し、省エネを推進するため、省エネルギー性能の高い断熱材を使ったリフォーム工事に対して、補助対象の材料と工事費の補助金が助成されます。

